

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	森林整備地域活動支援交付金	事業コード 388
------------	---------------	--------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	適切な森林整備の推進を通じて森林の多面的機能の発揮を図る観点から、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林の施業が適時適切に行われるよう、その実施に不可欠な地域における活動（森林の現況調査、施業実施区域の明確化作業、作業道の改良等）を確保するための支援措置を講じる。				
	概要	森林経営計画を作成した森林組合等に森林経営計画に基づき行われる集約化施業、作業路改良を実施するための地域活動に対して、交付金（1ha当り4～54千円）を交付する。（国1/2、県1/4、市1/4）				
	法令 根拠	森林整備地域活動支援交付金実施要領				
	実施 形態	現在	補助金等交付			
	内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。				

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
		現況調査・歩道の整備等地域活動の実施割合	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	-	100	100		
	計算 根拠	交付件数/交付申請件数		達成率 (%)	-	100	100		
				ランク	-	A	A		
			実数値	-	1/1	1/1			
タイ プ	会計	一般会計	事業 要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	交付金事業		臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		※所要時間					
【単位:千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	230	1,220	230			森林整備地域活動支援事業費補助		
	決算額	230	1,220						

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市内全地域の大部分の森林所有者が、南越森林組合等と長期の施業受託契約を結 び、事業を実施している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	森林には土砂災害、洪水災害、風害災害の緩和、また生物多様性の保全や地球温 暖化防止など、多様な機能を有しており、森林施業を通して、それらの機能を十 分発揮させる必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	国で交付金の単価をきめているため、コスト削減の余地がない。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県の要領で、補助金がきめられている。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	国、県の実施要領に基づき実施している事業であり、市の裁量の余地は少ない。	

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 引き続き、森林経営計画の普及、推進を行うため、施 業集約化の促進、作業路網の改良活動等に対し支援す る予算について維持していく。	平成28年度計画 森林経営計画に基づく森林整備のための施業集約化の 促進、作業路網の改良活動等に対し、支援する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	林道事業 (県補助)	事業コード 497
------------	------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	森林の適正な管理や効率的な林業経営を進めるため、林道の整備を行う。				
	概要	改良・舗装・災害復旧工事を行う。(県:50%、市:50%)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	事業規模、事業の緊急性、必要性を見極めて、市が実施している。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	100	100		
	計算根拠			実施箇所/実施予定箇所	達成率(%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
				実数値	5/5	6/6	4/4			
タイプ	会計	一般会計			事業要員	正規職員	0.2			
	事業タイプ	補助(県)事業			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			事業要員	※所要時間				
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	25,000	27,000	27,000			県単林道事業費補助			
	決算額	25,000	27,000							

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	木材価格の低迷等で、森林への関心が薄れているのが現状ではあるが、森林を抱えている地区からの要望がる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	森林は、土砂災害、洪水災害、風害災害の緩和、また生物多様性の保全や地球温暖化防止など、多様な機能を有しており、森林保全には林道は不可欠な施設であるとともに、市が管理する林道である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	設計段階で考えられるコスト削減を行っている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	県の実施要領で補助率が定められている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	予算措置が出来れば数値目標は達成することが出来る。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	森林整備および林業振興を図るため林道改良工事について維持していく。	平成28年度計画	森林整備および林業振興を図るため、林道改良工事を実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	林道事業 (単独)	事業コード
		510

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
		活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	林業	健全な森林をつくる	森林の整備・保全	1041
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		
	「鯖江ブランド」づくり	鯖江ならではのものづくり		産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	森林の適正な管理や効率的な林業経営を進めるため、林道の整備を行う。				
	概要	林道改良・舗装・維持工事等を行う。(市:100%)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 事業規模、事業の緊急性、必要性を見極めて、市が実施している。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	100	100		
	計算根拠	実施箇所/実施予定箇所			達成率(%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
				実数値	4/4	5/5	4/4			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託					
	経費区分	普通建設事業費			※所要時間					
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	3,000	3,673	3,000						
	決算額	2,042	3,673							

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	木材価格の低迷等で、森林への関心が薄れているのが現状ではあるが、森林を抱えている地区からの要望はある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	多面的機能を有している森林の維持・管理に不可欠な施設であり、市が管理している林道であるため、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	設計段階で、考えられるコスト削減を行っている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助採択要件に該当しない範囲を実施する。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	計画的に実施しているため。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 市内の林道維持工事等について維持していく。	平成28年度計画 市内の林道維持工事等について維持していく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	松くい虫被害総合対策事業	事業コード 1063
------------	--------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	松くい虫被害対策を計画的かつ総合的に実施してその蔓延を防止することにより松林を保全する。				
	概要	被害調査(県:1/2、市:1/2)、高度公益(県:3/4、市:1/4)、地区保全(県:1/2、市:1/2)				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	市直営	内容 松くい虫対策は総合的に実施する必要があるため、県の指 導を受け市が実施している。		

DO (実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	100	100		
	計算 根拠	駆除量(m3) / 駆除予定量(m3)			達成率 (%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
				実数値	70/70	70/70	70/70			
タイ プ	会計	一般会計		事業 要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	補助(県)事業			臨時・嘱託					
	経費区分	物件費			※所要時間					
【単位:千円】										
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	1,250	1,303	1,197			森林病害虫対策事業費補助			
	決算額	1,250	1,303							

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	松くい虫被害の全国的なまん延から、全国各地で、被害防止のための対策が講じられており、自然や森林の環境の保全は国民の願いである。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	松くい虫の病原菌が、各地に拡散しないよう各自治体で対策をとる必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の補助事業で、コストの削減の余地はないと考えられる。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	県の松くい虫被害総合対策事業実施要領に基づいて実施している	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の補助事業の事業採択を受けて実施している。

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	松くい虫の拡散を防止するため、松くい虫被害調査、伐倒駆除等について維持していく。	平成28年度計画	松くい虫の拡散を防止するため、松くい虫被害調査、伐倒駆除等について継続的に実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉  <input type="text" value="一者随契等の特定の相手先への委託事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			



平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	作業路開設調査事業補助金	事業コード 1131
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	1997	終了年度	9999
	目的	森林整備の促進を図るため作業路調査を行い森林の健全育成に努める。				
	概要	南越森林組合が作業路を開設する前に実施する地籍調査・現地調査(調査に伴う伐開)・測量に対し補助金を交付する。 (負担割合:市1/2以内)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	101		
	計算根拠	作業路調査延長/作業路調査予定延長			達成率(%)	100	100	101	
				ランク	A	A	A		
			実数値	5000/5000	4587/4587	6050/6000			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等			※所要時間				
				【単位:千円】					
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	2,064	2,700	2,700					
	決算額	2,064	2,700						

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	林業採算性の悪化、森林所有者の高齢化により、森林所有者と森林組合が森林施 業について長期受託契約を締結し、森林整備を計画的に実施しており、ニーズは 多いにある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	森林は多面的機能をもち、市民の生命、財産を守る上でも重要な役割を果たして いるため、その森林整備に要する作業路の開設に必要な事前の現地調査に対し助 成する。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	調査業務のほとんどが人件費であるため困難。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助対象外である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	国・県・市の予算の範囲内での事業であるので、向上させる余地はない。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	作業路の開設を円滑に進めるための調査事業について維持していく。	平成28年度計画	作業路の開設を円滑に進めるため、調査費を補助する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	間伐材等有効利用促進事業補助金	事業コード 1133
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	1996	終了年度	9999
	目的	間伐材の搬出・運搬に係る経費を助成することにより、森林整備の推進、間伐材の利活用の促進を図るとともに、森林所有者の森林管理意欲の喚起および森林の持つ多様な機能の高度発揮に資する。				
	概要	間伐材利用搬出促進事業の事業実施主体である南越森林組合に、間伐材の搬出・運搬に対し補助金を交付する。(搬出した間伐材の材積に対して補助する。) 鯖江市1,700円/m3<参考 補助: 県1,700円/m3>				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	102		
	計算根拠	間伐材搬出量(m3)/間伐材搬出予定量(m3)			達成率(%)	100	118	102	
				ランク	A	A	A		
			実数値	100/100	590/500	510/500			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	1,000	1,000	1,649					
	決算額	1,000	1,000						

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	間伐材の利用は、地球温暖化の防止や再生産が可能な資源として循環型社会の形成への貢献など、地球環境の面でも新たな役割が注目されており、自然や森林の環境の保全は国民の願いである。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市内における集団的な間伐を促進させ、森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の間伐材利用搬出促進事業として実施しており、県の補助内容をみて、市で補助金を決定しているので余地はない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	間伐材の利活用の促進を図るため、県補助の他に市が補助する。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	搬出実績に応じた補助であるため。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 間伐材を有効利用するために搬出費用の補助を維持する。	平成28年度計画 間伐材を有効利用するために、搬出費用を補助する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	森林施業士育成研修事業補助金	事業コード	1137
------------	----------------	-------	------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	1041
	重点施策 体系	活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	林業	健全な森林をつくる	森林の整備・保全	

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	1999	終了年度	9999
	目的	新規就労者に対し、現場での長期研修等を実施して、森林施業に要する技能を修得させることで、次代を担う若い優秀な森林施業士を育成する。				
	概要	南越森林組合の作業班員の育成研修に対し、補助金を交付する。(3,000千円/千円*補助率:1/6以内=1人当たり年額500千円を限度とする。) <負担率:県1/3、鯖江市1/6、越前市1/6、組合1/3>				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	補助金等交付			
	内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	-	-	-		
	計算 根拠	施業士育成研修者数/施業士育成研修予定者数		達成率 (%)	-	-	-		
				ランク	-	-	-		
			実数値	0/0	0/0	0/0			
タイ プ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.02			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等			※所要時間				
				【単位:千円】					
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0					
	決算額	0	0						

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	林業採算性の悪化、森林所有者の高齢化により、森林組合が森林所有者との長期 受託契約等により森林整備を実施しており、市民ニーズは十分ある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	森林施業士の安定確保を図ることにより、森林の有する多面的機能の維持・増進 が図られるため、市は行う必要がある。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競争している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	森林施業士育成研修事業	
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	森林組合の新規作業班員を確保するため、県補助とは別途助成する。	
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の実施要領に基づき実施している事業であり、市の裁量の余地が少ないので余 地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	新規就労者の長期研修等に対し、市が一部を補助している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の実施要領に基づき実施している事業であり、市の裁量の余地が少ないので余 地はない。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	林業の新規就労に対し、現場での長期研修等を実施して、森林施業に要する技能を習得させることで、次代を担う優秀な森林施業士の育成に対する補助を維持する。
	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度計画	新規就労者に対し、林業の森林施業に要する技能を習得できる現場での長期研修等を実施し、次代を担う優秀な森林施業士の育成する組織に対して補助する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉  団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	林道維持補修事業	事業コード	1157
------------	----------	-------	------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	林道の維持管理を行い、林業の生産の維持および経営の安定を図る。				
	概要	林道愛護組合等（上河内町・尾花町・沢町・椿坂・寺中町・上戸町）に林道の維持管理の委託、砕石等原材料の支給を行う。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	林道愛護組合等に林道の維持管理の委託、砕石等原材料の支給を行う。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	維持管理路線	路線		目標値	35	35	35	35	35
				実績値	35	35	35		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算 根拠	維持管理路線／維持管理予定路線		達成率 (%)	100	100	100		
				ランク	A	A	A		
実数値				35/35	35/35	35/35			
タイ プ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	維持補修費							
事業 要員	正規職員	0.1							
	臨時・嘱託								
	※所要時間								
【単位：千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	770	770	770					
	決算額	753	765						

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	木材価格の低迷等で、森林への関心が薄れているのが現状ではあるが、森林を抱えている地区からの要望はある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	林道は多面的機能を有している森林を維持・管理するために不可欠な施設であり、その林道の維持管理は、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	最低賃金を基に委託料を算定しているため余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助対象外であるため無い。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地区によって維持管理の程度にばらつきがあるため、維持管理の重要性を地元の人に理解してもらう。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	林道の維持管理を行い、林業の生産の維持および経営の安定を図るため、林道愛護組合等（上河内町・尾花町・沢町・椿坂、寺中町・上戸口町）に林道の維持管理の委託、砕石等原材料の支給を行う。	平成28年度計画	林業の生産の維持および経営の安定を図るため、林道愛護組合等（上河内町・尾花町・沢町・椿坂、寺中町・上戸口町）に林道の維持管理の委託、砕石等原材料の支給を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉				
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	一者随契等の特定の相手先への委託事業のため
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		



# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	地域森林育成支援事業	事業コード 2561
------------	------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	森林のもつ水源かん養等の公益的機能を高度に発揮させるために、除間伐および枝打ちなど、他事業と併せた一体的かつ効率的な適正な保育施策の実施による森林整備を図る。				
	概要	森林の公益的機能をさらに高度に発揮させ、県産材の産地化、銘柄化を図っていくための適正な保育（除間伐および枝打ち）の実施を行う。民有林の人工林地、国庫補助で対応できない森林。＜財源内訳：県：30%、市：10%、地元：60%＞				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	補助金等交付			
	内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	森林整備地区		地区	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	-	-	-	-	-
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施面積		ha	目標値	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
				実績値	-	-	-	-	-
	計算 根拠	事業実施面積		達成率 (%)	-	-	-	-	-
				ランク	-	-	-	-	-
実数値									
タイ プ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			0.1
	事業タイプ	補助（県）事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	補助費等		事業要員		※所要時間			
【単位：千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0					
	決算額	0	0						

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	森林の荒廃化が進んでいることから、多面的機能を発揮できる森林の育成は、市民全体の願いである。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	森林には土砂災害、洪水災害、風害災害の緩和、また生物多様性の保全や地球温暖化防止など、多様な機能を有しており、森林施業を通して、それらの機能を十分発揮させる必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県で、交付金の単価をきめているため、コスト削減の余地がない。		
		根拠	県で補助率が定められているので無い。		
	根拠				
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠			
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の実施要領に基づき実施している事業であり、市の裁量の余地がない。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 国庫補助事業で対象とならない森林の整備について、掘り起こしを行い、面的な整備ができるよう事業を維持する。	平成28年度計画 国庫補助事業で対象とならない森林の整備について、掘り起こしを行い、面的な整備ができるよう事業を維持する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	美しい森林景観再生事業	事業コード 2562
------------	-------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 森林の整備・保全	1041
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	自然災害等により荒廃が見られる山ぎわの森林の機能回復を図るため、花木などの広葉樹等を植栽し、美しい森林景観の再生を図る。				
	概要	自然災害や森林病虫害等により機能が低下している森林の機能回復を図るため、広葉樹等の植栽を行い、美しい森林景観を再生する。<財源内訳：県90%、市10%>				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	美しい森林景観地区		地区	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	2	3		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業箇所数		箇所	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	2	3		
	計算根拠	実施箇所数		達成率(%)	100	200	300		
				ランク	A	A	A		
			実数値	1/1	2/1	3/1			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	補助(県)事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費		事業要員	※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	4,000	2,284	3,000			美しい森林景観再生事業費補助		
	決算額	3,890	2,284						

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	近年、林業採算性の悪化等から森林の荒廃化が進み、森林景観や森林機能の低下がみられるが、憩いとやすらぎを与える美しい森林景観は、市民全体の願いである。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	森林の有する多面的機能は、市民にとって不可欠なものである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	設計段階で検討している。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	県の補助率が高率であり、県の補助要綱で定められている。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	予算の範囲内で実施している。		
		根拠			

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	森林機能が低下している森林の機能回復を図るために、森林景観再生に対する補助を維持していく。	平成28年度計画	森林機能が低下している森林の機能回復を図るために、森林景観再生に対し補助する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	松林再生モデル事業	事業コード
		3123

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
		活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	林業	健全な森林をつくる	森林の整備・保全	1041
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		
	「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづく り		自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	松くい虫被害等により、昔の風景であった松林が失われており、山林への意識が低下していることから、松林の再生を行い、副産物を活用し地域の活性化を行う。				
	概要	松くい虫被害等で荒廃している松林の手入れと対抗性松の植樹による再生を市民協働で実施する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	松林再生のための森林管理を地元組織に委託する。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		松林再生等検討会の開催回数	回	目標値		3	3	3	3	
				実績値		4	3			
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		松林の再生面積	ha	目標値		0.3	1.0	1.4	2.7	
				実績値		0.4	1.0			
		計算根拠	間伐：1.0ha×2ヶ年 植栽：0.3ha×8ヶ年	達成率(%)		133	100			
				ランク		A	A			
	実数値						1/1			
	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		事業要員	※所要時間	0				
		【単位：千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	900	100	200						
	決算額	545	100							

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	過去は松林の副産物がありそれによる地域の活性化が行われており、地域団体も機運が高まっており住民のニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	松林再生による地域活性化施策の策定であり、行政が関与すべきものである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地元集落に松林の管理を委託しており、これ以上の削減は困難である。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助対象外であるので無い。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	予算の範囲内で実施している。

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	松林の再生を図るため、下草刈り等、森林保全活動に支援を行う。	平成28年度計画	松林の再生を図るため、下草刈り等、森林保全活動を支援する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	治山事業	事業コード 477
------------	------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 治山対策の強化	1042
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづく り	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	小規模な山崩れ、土石流、地すべり、なだれなどの山地災害により、住宅や公共施設などが災害を受ける恐れがあるところに、治山施設を設置して市民の生命、財産を保全する。				
	概要	山腹工（山腹法面を安定させる土留工）や溪間工（山脚・溪床を固定するための治山ダム）（県：50%、市：37.5%、地元：12.5%）を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	事業規模、事業の緊急性、必要性を見極めて、市が実施している。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	溪間工、山腹工の実施率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	-	-	-		
	計算根拠	実施箇所/実施予定箇所			達成率(%)	-	-	-		
					ランク	-	-	-		
				実数値	0/0	0/0	0/0			
タイプ	会計	一般会計			事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	補助(県)事業			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			事業要員	※所要時間				
【単位：千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	0	0	0						
	決算額	0	0							

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	山地災害発生箇所、山地危険箇所を抱えている地区からの要望がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	森林は多面的機能を有し、市民の生命、財産を守る上でも、治山事業は重要な役割を果たしているため、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	設計段階で考えられるコスト削減を行っている。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	県単治山事業採択基準に基づいている。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現在、要望箇所は実施されている。	

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 災害防止の観点から該当箇所があれば実施する必要があるため維持していく。	平成28年度計画 山崩れなどの山地災害から市民の生命財産を守るため、危険箇所の把握および災害の未然防止のための対策を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		



# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	有害鳥獣駆除事業	事業コード 2221
------------	----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 鳥獣被害対策の充実	1043
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鳥獣による農作物への被害状況、およびこれらの解決方法等について協議し、有害鳥獣による農作物の被害を防止するための対策を行う。				
	概要	農産物の被害状況把握、防除対策の検討、有害鳥獣駆除の実施計画の立案、猟友会との連携による威嚇・駆除・処理対策、有害鳥獣捕獲隊による活動支援を行う。				
	法令根拠	鳥獣保護および狩猟に関する法律				
	実施形態	現在	民間等委託（一部） 狩猟に関する専門的知識と資格が必要なため、市捕獲隊を編成し、その業務を鯖江猟友会に委託する。			

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
		アライグマ・ハクビシン・イノシシ等有害鳥獣の捕獲頭数	頭	目標値	45	45	50	115	115
				実績値	99	115	109		
	計算根拠	捕獲檻による捕獲頭数		達成率(%)	220	256	218		
				ランク	A	A	A		
			実数値			218			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.5			
	事業タイプ	補助(県)事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	4,224	5,079	5,049					
	決算額	3,109	4,074						

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	年々カラス、イノシシ等による農作物被害が増大し、近年はツキノワグマの出没情報も寄せられており市民ニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	福井県有害鳥獣捕獲実施要綱により、有害鳥獣を捕獲する隊員の構成、捕獲許可は市町村が行うことになっており、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	被害や出没の状況により、業務量が変動するため、コスト削減をはかる余地はない。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>	根拠	現在、県補助事業を活用しているため、今以上に財源を確保する方法はない。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	生息調査、被害調査により鳥獣被害を検証することで、電気柵等の被害防止策と合わせて効果的な捕獲を行うことで、今以上に成果を向上させる余地はある。		
		根拠			

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」に基づき、市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣害対策の取り組む。
	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度計画	「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」に基づき、市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣害対策の取り組む。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012) H25(2013) H26(2014) H27(2015) H28(2016)	
取組選択	不可能 不可能 不可能 不可能 不可能	
実施状況	未実施 未実施 未実施 未実施	

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	鳥獣害対策リーダー育成支援事業	事業コード 2976
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 鳥獣被害対策の充実	1043
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	近年、急激に増加しているハクビシン、アライグマ、イノシシ等による農作物への被害を防止するために、福井県狩猟免許試験(主にわな猟免許)の受験費用の一部を助成し狩猟免許取得を推進することで、狩猟免許取得者を各集落における鳥獣害対策のリーダーとして育成し、各集落における鳥獣害による被害対策を講じ地域農業の振興を図る。				
	概要	鳥獣害対策リーダー育成を育成するため福井県狩猟免許試験の受験にかかる費用の一部を助成する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
内容	福井県狩猟免許試験の受験者からの申請に基づき、市の補助金交付要綱等に照らし適正であれば交付する。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	制度のPR、啓発回数		回	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	3	2	2		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	福井県狩猟免許の市内の累積取得者数		人	目標値	20	30	35	40	45
				実績値	19	28	37		
	計算根拠			達成率(%)	95	93	106		
				ランク	A	B	A		
		実数値			106				
タイプ	会計	一般会計		事業要員		0.1			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		※所要時間					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	140	105	105					
	決算額	56	57						

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市内一円で鳥獣害による被害が発生しているため、農地、農作物の保全、住民の 安心安全への要望がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	有害鳥獣駆除対策は、農地、農作物の保全、住民の安心安全のために市が実施す べき事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	狩猟免許取得に要する費用の一部助成のため、取得を促すためには今以上にコス トを削減する余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県等の補助事業はなく、財源を確保する方法はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	周知啓発により対象者を増やし、「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」 に基づき、市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣害対策の取り組みを進める ことで成果を向上させる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」に 基づき、市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣害対策 の取り組みを進め、地域における鳥獣害対策リーダー の育成を支援する。	平成28年度計画 「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」 に基づき、市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣害対 策の取り組みを進め、地域における鳥獣害対策リー ダーの育成を支援する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>																		
<table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>H24(2012)</td> <td>H25(2013)</td> <td>H26(2014)</td> <td>H27(2015)</td> <td>H28(2016)</td> </tr> <tr> <td>取組選択</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </table>		年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	
年度		H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)													
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施															

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	山ぎわ獣害対策集落づくり推進事業	事業コード 3040
------------	------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 鳥獣被害対策の充実	1043
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	サル、シカ、イノシシ等の野生鳥獣による被害対策は、山ぎわの緩衝帯、電気柵のハード整備に加え、耕作放棄地の管理、放置作物の選定・除去など周辺環境の改善を行うことも必要なため、獣害対策を充実・強化できるような地域の体制づくりを推進する。				
	概要	地域住民により総合的な獣害対策の取組みを行う集落が、獣害対策について市と協定を結び、実施された協定内容に応じ補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金の交付				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		※設定困難		目標値						
				実績値						
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		計画協定町内数(累計)	町内	目標値	13	13	15	18	20	
				実績値	3	13	16			
		計算根拠	計画協定により、住民自身による鳥獣害対策を推進する	達成率(%)	23.1	100	106.6			
				ランク	C	A	A			
	実数値									
	会計	一般会計		事業要員	正規職員					
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		事業要員	※所要時間		30			
	【単位:千円】									
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	551	730	800						
	決算額	551	679							

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	安全、安心な生活の保障のために鳥獣害対策への住民ニーズはある	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	住民の安全、安心への支援は、市が実施する必要がある	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	電気柵等の維持補修などに各町内が必要とする経費の一部助成のため、今以上にコストを削減する余地はない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県では該当する補助事業はなく、今以上に財源を確保する方法はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	本事業による支援により、山ぎわ集落での人づくり、地域づくりを推進することで、成果を向上させる余地はある。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="内容拡大"/>
	平成27年度取組み	緩衝帯・電気柵の維持・修繕のための情報提供、さばえのけものアカデミー等開催による地域鳥獣害対策リーダーの育成、鳥獣害対策情報の提供等により、地域ぐるみの取り組みを強化し、地域が主体となった体制づくりを支援する。 対策が施されているにもかかわらず、被害が出ている集落に対し、適切な技術指導を行い、カルテ作りを行い、役員が変わっても技術継承できるようにしていく。	平成28年度計画	電気柵と緩衝帯の管理に加えて、山際でのサルの追い上げに対しても、適正な費用を算出しメニュー化していく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	人と生きものふるさとづくりマスタープラン推進事業	事業コード 3041
------------	--------------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあるまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 鳥獣被害対策の充実	1043
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 安心して生み育てられる子育て環境の充実	分類(小) 安全・安心		811

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2012	終了年度	2016
	目的	平成24年3月策定予定の「人と生きものふるさとづくりマスタープラン」は、市民主役で鳥獣害のないふるさとづくりを実現することを目指している。プラン推進のために、鳥獣害対策推進ネットワーク会議、鳥獣害対策コーディネーター育成研修会、山ざわ空間ウォーキング等イベント、パネルディスカッションなどを開催することで、鳥獣害対策活動が全市民的活動に展開できる体制を整備する。				
	概要	鳥獣害対策推進ネットワーク会議2回、さばえのけものアカデミー（鳥獣害対策コーディネーター育成研修会）7回、情報交換会1回を市とこれまでの修了生が地元集落と大学や市民活動団体と協力して開催する。また、活動を通して集まった情報はとりまとめて、分析し、情報交換会の場やWEBを通して情報発信を行う。修了生のネットワーク化を図る。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
内容	獣肉の取り扱いに関する活動についてははしかるべき専門家の協力をえて実施する。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	研修会への参加集落数		集落	目標値	13	13	15	15	20
				実績値	13	22	60		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	森林での研修会等の開催回数		回	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	3	3	4		
	計算根拠			達成率(%)	100	100	146.6		
				ランク	A	A	A		
			実数値						
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.5				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	900	662	688					
	決算額	799	662						

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	鳥獣害のないふるさとの実現は市民のニーズである	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	人と生きもののふるさとづくりマスタープランの推進は市の責務である	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	事情の周知を充実することで、参加人数を増やすことで、1回あたりのコスト削減を図る余地はある。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県の該当する補助事業はなく、今以上に財源を確保する余地はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	県レベルで広域的に実施する。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」は、市民主役で鳥獣害のないふるさとづくりを実現することを目指している。このプランを市民に浸透させ、市民一般にこれまでの取り組みを情報発信し、全市民的な活動に展開していくような人づくり、活力ある地域づくりを推進する。また、対策の担い手として、市民の核になりうる人材を地域コーディネーター（鳥獣害対策特別措置法による防除実施隊員）として育成し、組織化を図る。	平成28年度計画	「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」は、市民主役で鳥獣害のないふるさとづくりを実現することを目指している。このプランを市民に浸透させ、市民一般にこれまでの取り組みを情報発信し、全市民的な活動に展開していくような人づくり、活力ある地域づくりを推進する。また、対策の担い手として、市民の核になりうる人材を地域コーディネーター（鳥獣害対策特別措置法による防除実施隊員）として育成し、組織化を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		



# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	里山放牧保全推進事業	事業コード 3042
------------	------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 鳥獣被害対策の充実	1043
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2012	終了年度	2016
	目的	集落を超えた区域の山ざわに牛を放牧することで、イノシシ等の野生獣による農地、農作物への被害防止を図る。				
	概要	里山放牧を地域団体に業務委託することで、里山林内放牧を推進し里山保全に取り組む。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託（全部）			
	内容	牛の放牧と管理の委託を行い、地域のコーディネーターも行う。				

DO (実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		放牧する牛の頭数	頭	目標値	2	2	2	2	2	
				実績値	2	2	2			
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		牛の放牧により獣害を防止した集落数	集落	目標値	3	3	4	4	4	
				実績値	3	4	4			
		計算 根拠	牛の放牧により対象となる集落数	達成率 (%)	100	133	100			
				ランク	A	A	A			
	実数値									
	会計	一般会計		事業要員	正規職員					
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	30				
	【単位:千円】									
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	600	600	600						
	決算額	600	600							

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	農地への被害防止と地域住民の安全安心を図ることへの住民等のニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	鳥獣害防止対策、地域住民の安全安心の確保は、行政の責務である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	委託事業には最低必要な経費しか計上してなく、今以上のコストを削減する余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県の該当する補助事業はなく、今以上の財源を確保する方法はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	電気柵、山際の除草等と組み合わせにより、既に放牧事業との相乗効果を発揮している。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 獣害被害地域の耕作放棄地や荒廃した里山に、放牧に適した肉用牛（繁殖牛）を放牧することにより、耕作放棄地の有効利用や緩衝帯の維持管理に努め里山を保全すると同時に、獣害防止に努める。	平成28年度計画 獣害被害地域の耕作放棄地や荒廃した里山に、放牧に適した肉用牛（繁殖牛）を放牧することにより、耕作放棄地の有効利用や緩衝帯の維持管理に努め里山を保全すると同時に、獣害防止に努める。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	さばえのけもの料理提案事業	事業コード 3117
------------	---------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 鳥獣被害対策の充実	1043
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	プロの料理人によるおいしいイノシシ料理を食し、獣たちの誘引物(カキ、クリ、イチョウ、タケノコ)となる材料を使った料理提案を市民参加型で実施し、誘引物除去や放任果樹の適正管理を進めながら鳥獣害対策の関係者を増やし、放任果樹対策を社会活動として展開させ、放任果樹や捕獲個体の地域内利用を推進する。				
	概要	プロの料理人によるイノシシ料理や鳥獣害対策につながる料理の提案を受け、提案料理を持ち寄ったカフェを開催する。また、けもの誘引物除去のために山際のカキもぎなどの体験会を行い、放任果樹を利用した料理を行い、放任果樹対策を社会活動として展開する。				
	法令 根拠					
実施 形態	現在	市直営				
	内容	プロにイノシシや鳥獣害対策につながる料理を広く募集し、提案料理を持ち寄ったカフェを開催する。市が支援の必要な放任果樹を選定し、放任果樹対策のための体験会を開催する。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	市民への広報回数		件	目標値		3	3	3	3
				実績値		2	5		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	提案料理の件数		件	目標値		2	2	20	20
				実績値		2	20		
	計算 根拠			達成率 (%)		100	1000		
				ランク		A	A		
実数値									
タイ プ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		0.17	
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間		30	
【単位:千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	200	290	290					
	決算額	61	290						

平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	農地の保全、住民の安全安心のために行う鳥獣害対策は住民等のニーズは存在する。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="いいえ"/>	根拠	ジビエ料理の啓発は必ずしも行政が実施主体である必要はないが、本事業を通して市民が取り組むことの後押しとする。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	平成26年度以降、市民提案事業として実施したが、委託先との価格の折り合いがつかなかったため今以上にコスト削減は難しい。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県で該当する補助事業がないため、今以上に財源を確保する方法はない。ただし、高級食材のため参加者からの負担金を適切にいただいて実施することは可能である。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	平成26年度に市民提案事業により、連携した民間のノウハウを活用することで、今以上に成果を向上させる。			

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="内容拡大"/>
	平成27年度取組み 市直営事業で行うため、鳥獣害対策に対する市民理解が得られやすいようにすることあわせて、プロに対する普及啓発とコーディネートに重点をおいて事業を実施する。	平成28年度計画 広報戦略としてのジビエや山里資源の活用を発展し、企業と連携して経済活動としての資源活用を起こしていく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> <th>H28(2016)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	取組選択	不可能	不可能	可能	可能	可能	実施状況	未実施	未実施	実施	未実施	
年度		H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)													
取組選択	不可能	不可能	可能	可能	可能														
実施状況	未実施	未実施	実施	未実施															

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	森林空間いきもの調査事業	事業コード 3214
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 活力ある産業と賑わいのあ るまちづくり	属性 林業	基本施策 健全な森林をつくる	実施施策 鳥獣被害対策の充実	1043
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづく り	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2014	終了年度	2017
	目的	平成24年3月策定の「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」に基づき森林空間内で増え続けているニホンジカの調査を市民主体で行うとともに、地域住民が森林空間に入ることで獣害を抑制することを目的とする。				
	概要	①地域住民に事前広報により参加を呼びかけ、ニホンジカの生息状況調査(被害状況、糞塊調査など)を一緒に行い、市民主体の鳥獣被害調査・生息状況調査を実施する。(市内4箇所程度、調査時期10月～11月)②同時に、ジビエ料理(イノシシ、シカ等害獣の肉を活用した料理)の試食を行い、ジビエ料理を啓発する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	調査回数		回	目標値			4	4	4
				実績値			4		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	延参加住民数		人	目標値			60	60	60
				実績値			95		
	計算根拠			達成率(%)			158		
				ランク			A		
		実数値							
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員	0.2		
	事業タイプ	その他		事業要員		臨時・嘱託	0		
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間	0		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額		257	534					
	決算額		167						

# 平成27年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	嶺南では8000頭のシカの捕獲目標、嶺北では1600頭のニホンジカの捕獲目標が示され、山林へのシカの被害が拡大してきており、対策が求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	猟友会の高齢化、銃規制の強化等で害獣は増え続けており、行政が主体となって実施すべき。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		根拠	調査ポイントを増やす必要があるため、コスト削減は困難。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	調査に対する補助事業がないため。			
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	調査を継続することでシカの捕獲を進め成果を挙げることは可能。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成28年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成27年度取組み	以前より行っていた、センサーカメラを使ったモニタリングと、糞塊密度調査にあわせて、平成26年度に設定した調査方法（森林の衰退度調査）を使って市内各所で調査を実施する予定。また、調査時に収集した痕跡情報を活用し普及用のリーダーハンドブックを編纂する。	平成28年度計画	森林衰退度調査の調査ポイントを増やし、シカ捕獲につなげていく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉				
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	<input type="text" value="その他"/>
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		